

教員のための発達障害学習教材の 教育現場活用研究

～「通級」担当者の研修から 自習まで幅広いニーズに対応!～

近年の教育現場において、発達障害それに類似する児童・生徒のさまざまな問題行動が増加しており、教師には障害の基礎知識や根気強い指導力、カウンセリング力等の様々な能力が求められています。本学では発達障害の様々な事例を体験し、行動の原因について理論的な基礎知識を学び、問題行動によるトラブルに対して教師としてどのように対応すべきかを実践的に考える教材をAI技術も活用し、開発しています。

教師を目指す学生のみならず、「通級」担当者をはじめとする現職の教員にも役立つ学習用教材の開発には、実際の現場をよく知る現職教員の方のお声が必要です。

そこでこの度、開発中の発達障害の学習用教材を用いた体験会を開催します。

皆様のご協力を賜り、教育現場に有意義で先導的で革新的な教材を開発し広く展開したいと思います。新たな技術である生成AI技術を活用した教材を是非ご体験いただき、お声をお聞かせください。

令和7年

12月13日(土)
13:30～15:30

講師



大内田 裕 氏

大阪教育大学
総合教育系 教授

脳科学・神経教育学を専門とし、ATR脳情報研究所、東北大学医学研究科・助教を経て現職。脳損傷による運動障害から高次脳機能障害に対するリハビリテーション手法の開発に従事。現在は主に発達障害の機能改善および脳機能の解明に取り組んでいる。

スケジュール

- 13:00 (受付開始)
- 13:30 導入編、学習編の解説
- 14:40 応用編の体験
(事例1_席を立つ理由+個別AI対話)
- 15:30 終了後 意見交換会(自由参加)

対象・定員等

教育委員会関係者・学校関係者の方
(参加形式：対面 定員：60名)

申込方法

以下のURLもしくはQRコードより、
申込みフォームにアクセスしてください。

<https://forms.gle/UH7GCS74fbyfPjjz6>



申込期限

12月5日(金)12時まで

会場・アクセス

大阪教育大学 天王寺キャンパス
みらい教育共創館 3階

JR天王寺駅、地下鉄天王寺駅、近鉄大阪阿部野橋駅下車、約650m
JR寺田町駅下車、約400m



【お問い合わせ先】

大阪教育大学 みらい教育推進係

Mail: mirai@bur.osaka-kyoiku.ac.jp